

予算特別委員会の審査報告

予算特別委員会（長田和也委員長、榎本昂輔副委員長、上田毅、岡嶋一晃、岡本亮一、片岡勉、久保典彦、次田典子、向川弘の各委員で9名）は、3月15日、16日、17日、19日の4日間にかけて委員会を開催し、定例会初日に付託された令和3年度一般会計当初予算など、14件の予算案と3月5日に追加で付託された補正予算案1件の計15件について審査を行いました。

者医療特別会計補正予算（第1号）と、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、公共下水道事業会計の3年度当初予算案を賛成多数で可決し、その他8件の予算案を賛成全員で可決しました。

主な質疑は次のとおりです。

3年度において、山手南4-1号線など6路線の舗装修繕を行う予定。施工時期については、3年11月～12月頃を予定。

防災施設整備事業

防災広場について、どのような設備を考えているのか。

安心まちづくり室担当課長

支援部隊の活動拠点や物資の集積場所、災害用備蓄品の備蓄倉庫を整備する予定。

平時時の活用は考えているのか。

安心まちづくり室担当課長

基本的に多様性のある整備を考えており、平時時、広場を自由に使うことは可能であると考えているが、今回の計画は防災上必要な機能を検討することとしているので、平時時の活用については、引き続き検討する。

安全・安心

通学路安全対策事業

6600万円など



小学生の通学の様子

生活道路舗装修繕事業
補修内容と時期は。

施設管理課長
元年度に策定した舗装修繕計画に基づき、

当初予算の会計別の内訳

年度比較	令和3年度	前年度からの増減	増減率(%)
一般会計	266億1000万円	15億5000万円	6.2
特別会計	118億4970万円	1億7460万円	1.5
(内訳)			
休日応急診療所	2400万円	-10万円	-0.4
松井財産区	1320万円	440万円	50.0
国民健康保険	59億2570万円	-2億980万円	-3.4
介護保険	47億9400万円	3億3790万円	7.6
後期高齢者医療	10億9280万円	4220万円	4.0
水道事業会計	32億590万円	-6億7240万円	-17.3
公共下水道事業会計	29億9760万円	-6230万円	-2.0
農業集落排水事業会計	9960万円	-110万円	-1.1
合計	447億6280万円	9億8880万円	2.3

田辺公園拡張整備事業

3年度の実施内容と今後のスケジュールは。

緑のまちづくり室長

2年度までに、検討委員会の検討結果を踏まえ基本設計と東側の実施設計および事業用地を取得する。3年度は、官民連

緑

田辺公園野球場LED化等改修事業

3260万円など



田辺公園野球場

供用開始時期は。

緑のまちづくり室長

埋蔵文化財調査等の結果にもよるが、5年度末に東側部分の供用開始を目標にしている。

「緑と農にふれあう」

文化・教育

中学校給食施設
新築工事等
設計業務
3480万円など



中学校給食施設予定地

子育てしやすく未来を育む
文化薫るまち

(仮称)大住こども園等整備事業

地元との折衝および進捗状況は。

輝くことも未来室担当課長

P.T.A.とそのOB会、小学校区の区・自治会等への説明を終えている。

地元の理解は絶対必要である。今の段階においての

高齢者支援事業費
敬老費を減額して新たに行う3事業の詳細は。

センターが行う高齢者世帯の大型家具を移動する手間費の一部補助事業。高齢者のお困りごと解消およびシルバー人材センターの利用促進を目的とするもの。③高齢者等24時間見守り事業の拡大として、85歳以上の居間独居高齢者も対象とするもの。

高齢者支援課長
①商工会主催のワンコインバルや(仮称)京田辺市民祭りで使えるチケット配布事業。閉じこもりがちな高齢者の外出のきっかけづくり。②シルバー人材

開発指導課長
説明会およびフォーラムを計4回開催した。3年度は、委託契約の中で、説明会やフォーラムを行い、PRに努めたい。

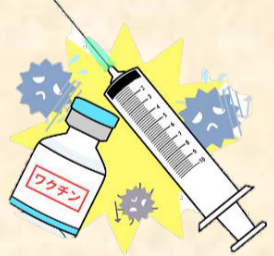
京田辺ソリテール事業
2年度に行った啓発事業やマッチング事業は。また、3年度の事業内容は。

共同生活の中でトラブルが発生した場合の市における相談窓口や対応は。

市も相談に乗るが、委託契約するマッチング事業者が丁寧にアフターフォローを行う。

健康

新型コロナウイルス
感染症予防接種事業
2億287万円など



予防接種のイラスト

いきいき健康で明るいまち

や「子どもから高齢者、障がいのある人が交流を深める拠点」というコンセプトであるが、今までの公園との違いは。

緑のまちづくり室長
検討

イン分けを行っており、その中の農体験ゾーンに、体験型学習施設を設け、緑化啓発や食育を学ぶことができる施設を整備する予定。

説明・調整は遅いものでは。また、進めていく上での熱意は。

あるのは承知している。出された課題等は全庁的に対応するようにし、互いに愛される施設にしたい。

田園都市

田辺大通線改修
事業(バリアフリー)
5500万円など



田辺大通線

活力にみちた便利で快適なまち

プラス1

広報紙リニューアル事業
2204万円など



市広報「ほっと京たなべ」

広報紙リニューアル事業

広報紙は具体的にどのようリニューアルされるのか。また、効果検証は。

を月2回から1回にまとめる。紙面を増やし、新たに特集記事を組み込むなど内容を充実させる。また、効果検証については、1年後を目途に、市民アンケートを実施する予定。

秘書広報課長
3年9月よりタブロイド版からA4版サイズにコンパクト化し、発行